



人と自然が輝く 高原のまち

広 報

神石高原

8月号

No.250

J I N S E K I K O G E N P U B L I C R E L A T I O N S



特集

戦後80年を迎えて ～平和への希望～

8

2025 AUG

今年で戦後80年を迎えます。人類史上初の原子爆弾が広島に投下され、多くの人々が今なお、深い悲しみと苦しみにさいなまれています。現在も、世界各地でテロや紛争が起こり、核兵器開発など平和を脅かす行為が後を絶ちません。

戦争の悲劇を再び繰り返さず、戦争の記憶を風化させないために、次の世代に語り継いでいくことが大切です。

戦争体験を未来につなぐ

広島市で生まれ育ち、広島女学院高等女学校在学中に被爆された、上田桂子さん（旧姓：伊勢村 現在96歳 相渡在住）に、当時の体験を語っていただきました。

8月6日、最後に見た母の姿

今でも、あの日の母の姿を私は忘れることができません。当時私は広島女学院の4年生で16歳でした。8月5日の夜は、なぜか一晩中寝れませんでした。8月6日の朝8時ごろ、学徒動員に従事するため、家をでました。実家は、繁華街の下柳町的美容院で母親の時子さんが経営していました。家を出る時、すでにお客さんが来られ母はパーマをかけていました。

広島駅に着いた頃、「ピカッ」と閃光が走り、「ガーン」と大きな音が生じ、真っ暗になりました。目をようやく開けると、爆風に吹き飛ばされ、建物の下敷きになっていました。何とか這い出して周りをみることに出来ました。一緒にいた友達も無事なようでした。

当時命令は絶対で、必ず学徒動員に行かなければいけないと思っていました。電車も止まっており、歩いて向洋の東洋工業に何とか着きました。着いた途端に、先生から「広島がおおごとになっているからすぐに帰りなさい」と言われ、来た道を歩いて戻りました。帰っても、そこら中で家が燃え、炎が立ち上り、広島市内には入れない状態でした。どうしたものかと考えたところ、古市に祖母が疎開していましたので、そこまで歩いていきました。古市の疎開先に避難してきたものは私一人だけでした。

翌日、疎開先の叔母と母親をさがしに自宅に戻りましたが、焼け野原でした。自宅跡には、昨日の朝にみたパーマをかけていた女性の焼けこげた姿がありました。



家族4人の写真

右から 時子さん、桂子さん（本人）、父、兄



母をさがしていると誰かが「東練兵場」^{ひがしれん べいじょう}にいたってくださったので、そこに向かうと、死体の山でした。ここでは、^{とびぐち}薦口で死体の首を打ち抜き、引っ張り集めて火をつけて焼いていました。人ではなく「モノ」を扱うような光景でした。死体を焼く匂いは魚を焼くような匂いがしました。人が焼かれ縮んでいく様子を初めて見ました。今でも忘れることはできません。生き地獄でした。

叔母と2人で市内中を探しました。叔母は顔を確認するため、横たわる死体をひっくり返していましたが、16歳の私は怖くてどうすることもできませんでした。それを見た叔母が「桂子さんしっかりして。お母さんを探すんよ!」と励ましてくれました。叔母も大手町に住んでいた両親を亡くしているにもかかわらず、一緒に探してくれました。当分の間、病院などあちこちを探しましたが、結局見つけることはできませんでした。すでに、焼かれていたのかもしれないと、あきらめました。

9日に、市内にいた母の姉（伯母）が杖を突きながらようやく疎開先に戻ってきました。髪は焼け焦げ、血だらけでした。その伯母は、それから2～3日後、血を吐いて亡くなっていました。母の妹も横川で死んだと連絡があり、祖母は3人の娘を一度に失い、「娘を返せ」と大声で叫んでいました。

戦争、被爆から伝えたいこと

戦争当時、「戦争はいやだ。早く終わってほしい」とは思っていたけれど、口にするには警察や軍隊に連れていかれるから、恐ろしくて言えませんでした。終戦を迎えやっと「自由」にものが言えるようになりました。戦争は絶対にしてはいけない。平和が一番です。リーダーがしっかりと平和な世界をつくってほしいと思います。争いごとは、人が意識して防ぐことをしないとダメです。母を最後に見た人は、母が「亡くなる最期まで私のことを心配していた」と教えてくれました。その母に「私は元気で生きています」と伝えたい。生きることの大切さをみんな考えてほしい。

言葉が確かなうちに、記憶があるうちに自分の体験を伝えたいです。

文学碑「黒い雨」



本庁舎近くのつつじが丘公園には文学碑が建てられています。

井伏鱒二の小説「黒い雨」は、戦争がもたらす悲劇を生々しく描写しています。原爆によって引き起こされた苦しみや、被爆された方の心の傷は、決して忘れてはなりません。

また、「黒い雨」は、過去の悲劇を描く一方で、未来への希望も示しています。平和を願う声が広がることで、戦争のない世界を築くことができるというメッセージが込められています。私たち一人一人が平和のために行動することで、より良い未来を創造することができるのです。

「歴史と文学の館 志麻利」

平成19（2007）年にオープン。井伏鱒二の直筆原稿の複製や、小説の主人公のモデルとなった被爆者、重松静馬さん（1903～80年）が井伏と一緒に納まった写真、2人の往復書簡などが並びます。



戦後80年神石高原町戦傷病没者追悼式のお知らせ

先の大戦が終結して今年で80年を迎え、次のとおり神石高原町戦傷病没者追悼式を執り行います。
戦没者のご遺族をはじめ一般の方にも参列していただき、先の大戦で犠牲になられた多くの戦傷病没者の方々に對し哀悼の誠を捧げるとともに恒久平和への誓いを新たにします。

■日 時 10月10日（金）午前10時～

■会 場 三和協働支援センター（小畠2025番地）

■留意事項

- ・献花用の生花は準備します。
- ・参列希望者は、9月26日（金）までに神石高原町社会福祉協議会各事務所へ申し込みをしてください。
- ・服装は平服をお願いします。
- ・送迎バスを運行しますので乗車を希望される方は、参列申し込み時に申し出てください。
併せて、運行経路・時間などについても参列申し込み時にお問い合わせください。

■お問い合わせ先 福祉課 ☎0847-89-3335

■お申し込み先 社会福祉協議会 神石事務所 ☎0847-87-0125
油木事務所 ☎0847-82-0707
豊松事務所 ☎0847-84-2259
三和事務所 ☎0847-85-2330

地域おこし協力隊

令和7年7月から、「デジタルコミュニティ（DAO）を活用した関係人口の創出」をテーマに、地域おこし協力隊として着任しましたsabii（さび）です。

私自身も、デジタルコミュニティがきっかけで、神石高原とつながることができました。私のように「地域と関わりたい」「何か貢献したい」と思う人は全国にたくさんいて、デジタル技術は、そうした人と地域をつなげる頼もしい道具です。

移住して間もない私ですが、草を刈ったり、そばを植えたり、ご近所の方とお話したり...そんな何気ない日常がとても新鮮です。こうした魅力を町の外の人にも知ってもらい、町内と町外をつなぐ橋渡し役として、皆さんと一緒に何か新しい挑戦ができたと思っています。

ちなみに、sabii（さび）という名前は、デジタルコミュニティでこれまで使用していた名前です。引き続きこの名前を使っていくことで、過去のつながりを活用し広げていきたいと思います。

また、被爆80年となるこの年に、井伏鱒二「黒い雨」の舞台である神石高原町でご縁をいただいたことは、広島県出身者としても大変感慨深く感じています。小さな力ではありますが、この土地の歴史や想いをしっかりと受け止め、未来へつないでいきたいと思っています。



sabiiさんのアイコン



平和のつどい

6月28日（土）、さんわ総合センターやまなみ文化ホールで開催されました。

「北朝鮮による拉致被害者家族連絡会」代表の横田拓也さんが、拉致被害者のご家族が直面している現状の課題や、これまで長年にわたり行ってきた活動について、講演されました。

また、平和祈念コンサートでは、ソプラノ歌手の村上彩子さんによる美しい歌声が会場全体に響き渡り、その優雅な歌唱は参加者一人一人の心に深く染み入りました。改めて平和について深く考える機会となりました。



横田拓也さんの講演



村上彩子さんによる平和祈念コンサート

プロのアーティストによる巡回演奏会開催

7月1日から4日にかけて、町内の小中学校7校を巡回する演奏会を開催しました。今年は、新倉瞳さん（チェロ）と佐藤芳明さん（アコーディオン）をお招きしました。

演奏会では、普段あまり目にしない楽器であるチェロとアコーディオンの仕組みについて、クイズ形式を交えながらわかりやすく紹介していただきました。

また、クラシック音楽だけでなく、子どもたちに親しまれているアニメ曲や各校の校歌も即興演奏で披露され、大きな拍手が会場いっばいに響き渡りました。特に、生演奏による臨場感あふれるパフォーマンスは、多くの子どもたちにとって初めて聴く貴重な体験となり、目を輝かせて、真剣な表情で耳を傾ける姿が印象的でした。

プロフェッショナルな音楽家による本格的な演奏は、子どもたちの心に残る貴重な体験となりました。



神石小学校



来見小学校



豊松小学校

大型物流用ドローン「フライカート 30」を導入！

町では、近年多発する自然災害に備え、防災力のさらなる強化を図るため、大型物流用ドローン「フライカート30」を導入しました。このドローンは、災害発生時に孤立地域や被災地へ迅速に物資を運搬できる最新機種で、町の防災体制に新たな一歩をもたらすものです。

■導入の背景と目的

町は標高の高い地形や山間地域が多く、大雨や地震の際に一部地域に孤立するリスクがあります。そこで、災害時の迅速な対応力を高めるため、ドローンによる空輸体制の整備を進めてきました。

「フライカート30」の導入により、町で育成した操縦士2名が道路寸断などの状況下でも、必要な物資を短時間で届けることが可能となります。また、平時には訓練飛行や災害想定訓練などに活用し、運用体制の確立を図ります。



大型物流用ドローン「フライカート30」

神石高原町産和牛「最優秀賞」受賞！

広島県内で育った黒毛和牛の品質を競う第101回広島県畜産共進会「夏季枝肉の部」が7月22日（火）、広島中央卸売市場食肉市場で開催されました。

県内各地から29頭が出品。神石高原町からは、油木地区の(株)入江ミートが「幸紀安」を出品され、肉の取れる割合（歩留等級A）と品質の高さ（肉質等級5）、牛脂肪交雑基準（BMS No.12）のいずれも最高ランクの成績で、見事、最優秀賞となりました。

最優秀賞 (株)入江ミート
出品牛 幸紀安（去勢）
産地 高延実



神石高原町立保育所の地産地消の取り組み

いずみ保育所では、地産地消の給食の日に使われる食材（キャベツ）を見せてもらいました。大きなキャベツにビックリしていた子どもたち。実際に持ってみると「重たい」「大きい」と嬉しそうにしていました。次の日、キャベツのあえ物にして給食に出してもらいました。「あのキャベツなんだって」と友達と話をしながらおいしくいただきました。



こばたけ保育所では、地産地消の給食の日に主に使われる食材を、「さわる」「においをかぐ」「ゆでて食べる」などといった体験を通して、食材の魅力や素材そのものの味にふれる経験をしています。子どもたちは、さまざまな気づきを得ています。「ほうれん草、鰹節をかけて食べたらおいしいよ」「キャベツ、ゆでたら甘くなるね」「大根、ちょっと辛いけどおいしい」といった声が聞かれ、五感を働かせながら食材の特性を感じ取っています。そして、その日の給食では、自分たちが実際にふれて確かめた野菜から食べ始めることで、食材に親しみを持ちながら友達と一緒に給食の時を楽しんでいます。



英語暗唱・弁論大会 in 神石高原2025開催

7月10日（木）さんわ総合センターやまなみ文化ホールで、「英語暗唱・弁論大会 in 神石高原2025」が開催され、暗唱部門には中学校1年生から3年生までの12名、スピーチ部門には2名が出場しました。

1年生暗唱部門は、海外の生徒とのオンライン交流場面を暗唱し、本物の会話のように、聞き手も楽しめる発表でした。

2年生暗唱部門は、「ピーターラビット」の物語からの一場面の発表でした。感情の変化を声のトーンで表現し、発音のすばらしさが際立ちました。

3年生暗唱部門は、音楽バンドが観客に呼びかけるストーリーで、場面毎の感情表現の変化に惹きつけられました。

また、スピーチ部門では、社会情勢や自身の経験からの社会への提案など、導入から聞き手の関心を引く内容が圧巻でした。

その他にも、油木高校生によるオーストラリアの姉妹校研修体験報告や、油木高校卒業生から、アメリカでの大学生活や就職について紹介するビデオレターが届き、海外へ思いを馳せる生徒が増える機会となりました。



<中学生の感想>

- ・英語を使うことによって自分の世界が広がるということを知りました。僕は、英語をあまりしゃべることができないからこれからは真剣に勉強しようと思いました。
- ・私は英語はただの言葉ではなく、人と人を繋げるためには大切なことだと思いました。
- ・私は今回の英語暗唱・弁論大会で英語は自分のキャリアを積み重ねていく中で大きな力となると思いました。今後はもっとグローバル化が進み、日本に外国人が多く住む社会となっていくと考えています。英語の時間だけでなくALTや先生と日常会話を英語でやっていけばいいと思います。

井関大矢納涼花火大会

第17回井関大矢納涼花火大会が7月26日（土）に開催されました。

特設ステージでは、あまたがわいちで天田川一座による歌やダンス、じんたい神代子ども神楽による迫力ある「おろち退治」などが披露され、来場者を魅了。会場に並んだ屋台では、食べ物やヨーヨーすくいなど多彩な露店が並び、賑わいを見せました。

フィナーレでは約400発の花火が打ち上げられ、夜空いっぱいの大輪の花々が夏の思い出を鮮やかに彩りました。



神石地区「夏まっさかり！」が大盛況！

7月26日（土）、総合交流センターじんせきの里にて「夏まっさかり！」が開催されました。

神石小学校のトランペット鼓隊の華やかなオープニングで幕を開け、いずみ保育所の子どもたちがかわいらしいステージを披露。さらに、パフォーマーのSHUNYAさんやチャーリーさんも登場し、会場は大いに盛り上がりしました。



住民課

▶ 定額減税 調整給付金（不足額給付）のご案内（8月下旬に対象者に発送予定）

■「調整給付金（不足額給付）」とは？

令和6年度に実施した調整給付金（当初給付分）は、令和5年分所得などを基にした推計額（令和6年分推計所得税額）を用いて算定していました。

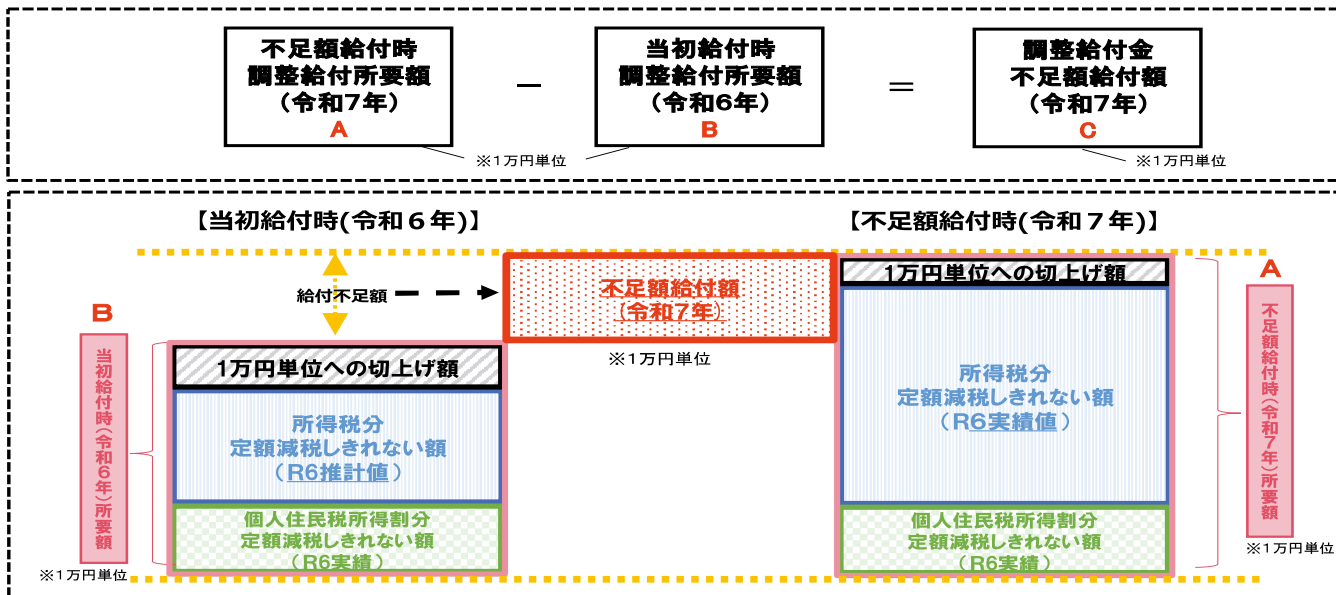
そのため、令和6年分所得税および定額減税の実績などが確定したのちに、本来給付すべき額と、令和6年度調整給付額との間で差が生じた場合「調整給付金（不足額給付）」にて差額分を給付するもので、支給対象者は以下の**不足額給付Ⅰ**または**不足額給付Ⅱ**に該当する方です。

□不足額給付Ⅰ

令和6年分所得税および定額減税の実績額などが確定したのちに、本来給付すべき所要額と、当初調整給付額との間で差額が生じた方に対して、その差額を支給

不足額給付Ⅰの対象になりうる方の例

- 令和5年所得に比べ、令和6年所得が減少したことにより、
「令和6年分推計所得税額（令和5年所得）」 > 「令和6年分所得税額（令和6年所得）」となった方
- 子どもの出生など、扶養親族が令和6年中に増加したことにより、
「所得税分定額減税可能額（当初給付時）」 < 「所得税分定額減税可能額（不足額給付時）」となった方
- 当初調整給付後に税額修正が生じたことにより、
令和6年度分個人住民税所得割額が減少し、不足額給付時に一律対応することとされた方

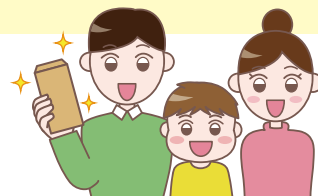


□不足額給付Ⅱ

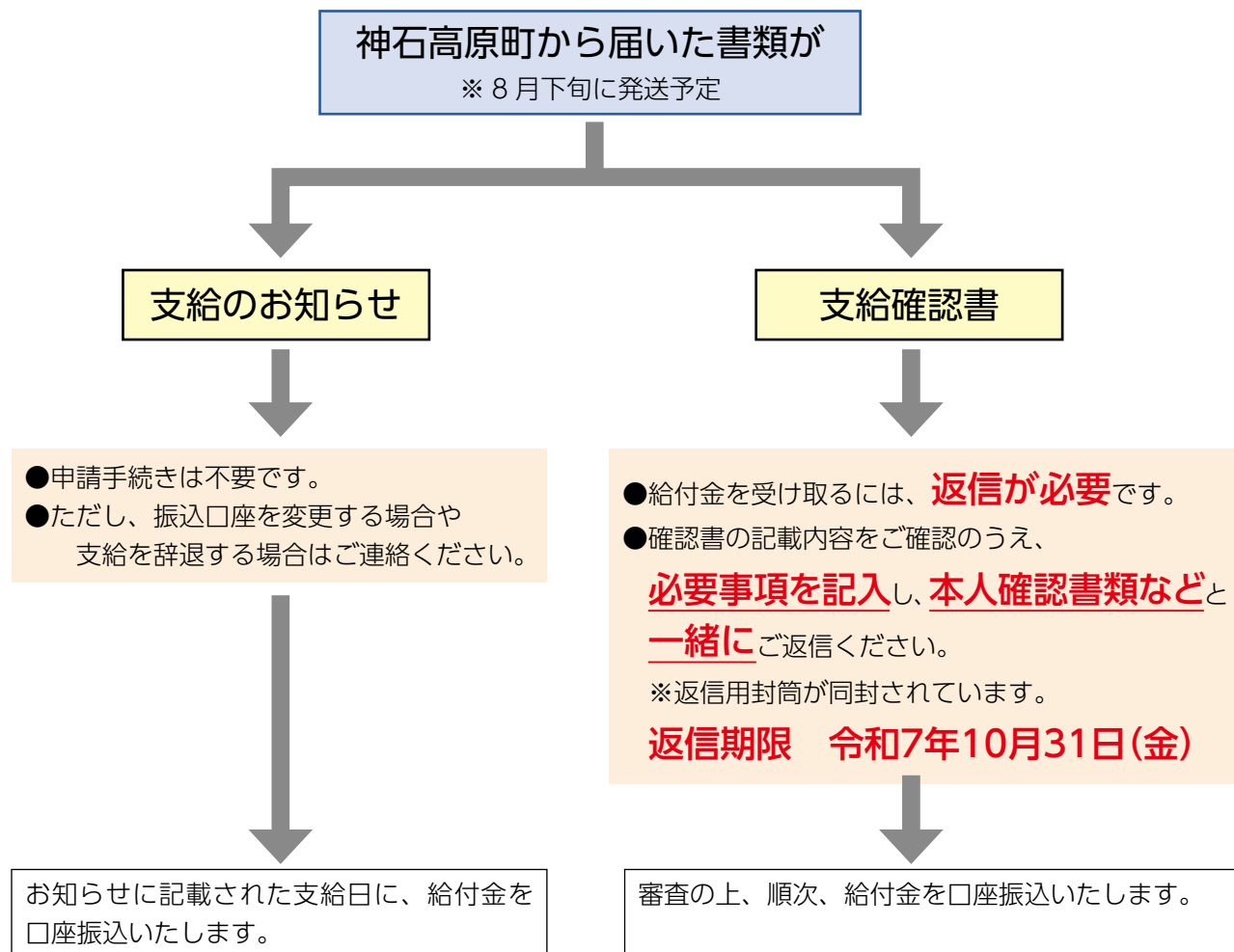
本人および扶養親族などとして定額減税および当初調整給付金の支給対象外であり、令和5年度または令和6年度低所得世帯向け給付金の支給対象世帯の世帯主または世帯員に該当しなかった方に対して、1人当たり原則定額4万円（定額）を支給

不足額給付Ⅱの対象になりうる方の例

- 青色事業専従者、事業専従者（白色）の方
- 合計所得金額48万円超の方



■給付金の支給手続き



■その他



「定額減税しきれないと見込まれる方」への給付金（「調整給付金」）の
「振り込め詐欺」や「個人情報の詐取」にご注意ください！

自宅や職場などに都道府県・市区町村や国（の職員）などをかたる不審な電話や郵便があった場合は、お住まいの市区町村や最寄りの警察署か警察相談専用電話（#9110）にご連絡ください。

また、都道府県・市区町村や国の機関を名乗るお心当たりのないメールが送られてきた場合、メールに記載されたURLにアクセスしたり、個人情報を入力したりせず、速やかに削除していただきますようお願いいたします。

※内閣官房ホームページ 給付金・定額減税一体措置もご覧ください

不足額給付

検索

給付金・定額減税一体措置

検索

(<https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/benefit2023/index.html>)



お問い合わせ先 住民課 ☎0847-89-3334 午前8時30分～午後5時15分(土曜日、日曜日、祝日を除く)



総務課

☎ 0847-89-3330

▶行政相談をご利用ください ～9月・10月は行政相談月間～

総務省の「行政相談」は、毎日の暮らしの中で感じる、国の行政に関して「どうしたらよいか分からない」、「こうしてもらいたい」といった要望や意見、苦情を受け付け、相談者と関係行政機関の間に立ち、公正・中立な立場から、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度や運営の改善につなげています。

町では、毎月第一水曜日に行政相談会を行っています。今回の「行政相談月間」中にも、次のとおり行政相談所を開設します。総務大臣から委嘱を受けた町内の行政相談委員（4名）が相談をお受けします。

相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

- 日 時 10月22日（水） 午前9時30分～11時30分
- 場 所 神石高原町役場本庁（1F ミーティングルーム2）

まぐみみ広島



総務省行政相談センター

政策企画課

☎ 0847-89-3351

▶神石高原町の秋みーつけた！ 魅力ぎゅうぎゅう神石高原フォトコンテスト2025開催！

町の魅力発信、知名度向上を目的にSNSを活用したフォトコンテストを開催します。

- 応募資格 ・日本国内に住所を有する方
 - ・自身のアカウントを保有する個人の方
 - ・アカウントを公開状態にしている方
 - ・当コンテストの趣旨に賛同していただける方
- 募集期間 9月1日（月）から11月30日（日）まで
- 審査および発表 応募期間終了後に審査を行い、令和8年2月以降に町ホームページ、SNSなどで入選作品を発表
- 表彰 最優秀賞 1点 優秀賞 2点 副賞として町特産品を贈呈します。

応募の方法など、詳しくは町ホームページをご覧ください。



町ホームページ

子育て応援課

☎ 0847-89-3368

福祉課

☎ 0847-89-3335

▶児童扶養手当・特別児童扶養手当・特別障害者手当等 受給者の皆さまへ 現況届の提出をお忘れなく！

これらの手当を受けておられる方は、毎年、現況届の提出が必要です。

現況届を提出されない場合は、手当を受けることができなくなりますので、忘れず提出してください。（受給者の方には、別途通知しています。）

手当の名称	現況届の受付期間	担当課・受付
児童扶養手当	8月1日（金）から8月29日（金）まで	子育て応援課・各支所
特別児童扶養手当	8月12日（火）から9月11日（木）まで	子育て応援課・各支所
特別障害者手当等	8月12日（火）から9月11日（木）まで	福祉課・各支所



令和7年度医療従事者育成奨学金奨学生を追加募集します！

将来、神石高原町内の医療機関などに看護師または准看護師として勤務しようとする方に対し、修学などに必要な資金（奨学金）をお貸しします。

その後、貸付けを受けた期間と同じ期間、継続して町内医療機関などへ勤務した場合は、返還の必要はありません。

貸付対象者

- (1) 医療従事者として町内の医療機関などに勤務する意思を有する方で、勤務開始時点で満45歳未満の方
- (2) 学業の成績が優良で心身ともに健全な方
- (3) 准看護師免許所有者が、看護師となるための修学については、貸付対象となりません。

※神石高原町に住所を有する者という条件はありません。

貸付金額	月額10万円以内
貸付期間上限	看護師5年、准看護師2年
募集人数	看護学生 2名
申込受付期限	9月30日（火）必着
応募方法	健康衛生課に必要書類を提出してください。
面接予定日	10月中旬
お問い合わせ先	詳しくは、町ホームページまたは役場 健康衛生課へお問い合わせください。



町ホームページ

お問い合わせ先

健康衛生課 ☎0847-89-3366

人権をみつめる

No.21



今回の「人権をみつめる」では、「高齢者の人権」についてお伝えします。

高齢期になっても豊かな知識と経験を基に、これからも社会に貢献したい、地域の人たちと交流し生活や趣味を楽しみたい…といったことは、多くの人の共通の願いです。

しかし、その一方で周囲の者による心理的・身体的な虐待や、財産の無断処分による経済的虐待など、高齢者の人権に関わるさまざまな問題が生じています。

高齢者が社会を構成する重要な一員として、健康で生きがいと尊厳を持って、安心して生活できる環境づくりが必要です。

全ての人が高齢者の人権尊重への理解を深めることが大切です。また、周囲の人が問題を見聞きしたときの通報や相談窓口の紹介、声かけや「ちょっとした手助け」などを行っていくことも大切です。特に認知症のある人は、認知機能の低下からさまざまな生活上の不便を抱えており、詐欺や虐待の被害にあう恐れもあることから、周囲の人が正しい知識と理解を持って支援することが必要です。

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域全体で見守り、支えあいましょう。

■悪質商法など消費者トラブルにあったら、次の機関でも相談を受け付けています。

相談機関	電話番号（全国共通）
消費者 ホットライン	局番なしの 188 （嫌や！泣き寝入り!!）身近な消費生活相談窓口を案内



〔相談フォーム〕

日中に時間のない方や、遠方にお住まいの方のために、
メールでの相談を24時間受け付けています。





地域包括支援センターだより

地域包括支援センター ☎ 0847-89-3377

認知症の世界を体験してみませんか？
「認知症VR体験会」を開催します！**日時** 9月24日(水)
午後1時30分～3時まで**場所** 役場本庁 大会議室**定員** 30名
(申し込み：福祉課まで)**締め切り** 定員に到達か、
9月16日(火)まで**無料**

♣ 知ろう認知症 支えよう大切な人 ♣

誰しも認知症になると言われている今の時代。
『認知症を体験する』ことで、認知症の方の不安や
困っていることへの理解が深まります。

【お問い合わせ・お申し込み先】

福祉課（地域包括支援センター）
☎0847-89-3377

認知症映画上映会を
開催します！

支え、支えられながら共に生
きることのいとおさがじんわ
りと心にしみる驚きと感動の
ヒューマンドキュメンタリーで
す。

**日時** 9月4日(木)
午後1時30分～3時50分**会場** さんわ総合センター
(やまなみ文化ホール)

映画『99歳 母と暮らせば』

【事前講演】映画作品監督 谷光 章氏

入場料：無料(申込必要。町外の方も参加可能)

申込先：福祉課（地域包括支援センター）
☎0847-89-3377

8月25日から『個別がん検診』が受けられます

●検診実施期間 令和7年8月25日(月)～ 令和8年3月31日(火)

対象者（注意事項①）	50歳以上の方	40歳以上の方	
検診項目	胃がん検診 胃カメラ検査	肺がん検診 胸部レントゲン検査	大腸がん検診 便潜血検査
神石高原町立病院（☎0847-85-2711）	○	○	○
神石高原町立神石へき地診療所（☎0847-87-0199）	×	×	○
吉寛クリニック（☎0847-82-0005）	×	×	○
自己負担額※	4,000円	700円	500円

※次の方は、検診費用が無料です。

- ①令和7年4月2日から令和8年4月1日の間に41歳になられる方
- ②町民税非課税世帯の方（医療機関へ「個別がん検診無料券」を提出してください）
※「個別がん検診無料券」は別途、対象者へ送付します。
- ③生活保護を受けている方（医療機関へ「生活保護受給証明書」を提出してください）

●個別がん検診の受診方法

希望する医療機関へ直接お問い合わせ（来院など）いただき、検診日の予約を行ってください。

◆注意事項

- ①令和7年度の総合健診で受診した項目は、重複して受診することはできません（受診された場合は全額自己負担となりますのでご注意ください）。
- ②受診の際は、「健康保険証（マイナ保険証、資格確認書を含む）」と「お薬手帳」を持参してください。
- ③胃の病気で治療中（服薬中）・経過観察中の方は、胃がん検診は受診できません（治療を継続してください）。
- ④受診の際はマスクを着用し、発熱や風邪症状など体調が悪い場合は検診受診を控えてください。

お問い合わせ先

健康衛生課 ☎0847-89-3366

子宮頸がん・乳がん検診の 無料クーポン券をご利用ください

対象者には、がん検診費用（約9,000円）が無料になる「クーポン券」を5月下旬にお送りしています。この機会に、ぜひがん検診を受けましょう。

●対象者

令和7年度中に次の年齢になれる女性

子宮頸がん検診

21歳（平成16年4月2日～
平成17年4月1日生まれ）

乳がん検診

41歳（昭和59年4月2日～
昭和60年4月1日生まれ）

●受診期限

令和8年3月31日（火）

お問い合わせ先

健康衛生課 ☎0847-89-3366

令和7年度後期 「いきいきリハビリ教室」参加者募集について

介護予防教室「いきいきリハビリ教室」の参加者を募集します。
10月から翌年3月までの6カ月間、トレーニングマシンを活用して筋力維持による介護予防を目的としたトレーニング教室を開催します。

○対象者

・65歳以上で次のいずれかに該当する方

- ①要介護認定を受けていない方
- ②要支援1・要支援2の認定者で介護保険通所サービス（デイサービス）を利用していない方
- ③総合事業で介護保険通所サービス（デイサービス）を利用していない方

○教室の会場

シルトピア油木、もみじの里、メルシーさんわ、陽光の里
参加希望者は、9月1日（月）から9月12日（金）までに、役場福祉課、各支所、各開催会場の事務所に申し込みください。
開催会場により開催日時が異なりますので、詳しくは福祉課へお問い合わせください。

お問い合わせ先

福祉課 ☎0847-89-3377

福祉のアレコレ ちょっときいてくれん？



このコーナーでは、福祉のアレコレな情報や福祉団体・家族の会、介護者の会の方々など当事者や福祉現場の声を皆さんにお届けできるよう幅広く発信していきます。

神石高原よつば工房（就労継続支援B型）

神石高原よつば工房は、知的・身体・精神それぞれの障害や病気などの理由で一般企業では働くことが難しい方が、就労に必要な知識や経験を積んだり、就職に向けた支援を受けたりする施設です。シルトピア油木の敷地内にあり定員は20名です。

利用者の皆さんが1年を通して行っている作業に、色々なお茶の材料づくりがあります。

7月には、町内の皆さんからいただいた「どくだみ」を持ち帰り、利用者で選別し、カットし、乾燥させる作業をしています。また、健康茶に入れる「笹」の作業も併せて始まります。そして、8月になると、よつば工房で植えている「ハブ草」の刈り取りが始まります。他に「よもぎ」（5月～6月）、「柿の葉」（9月）、「杜仲茶の葉」（10月）、その他の季節には「その他のお茶の葉」の刈り取りと選別作業を雪の降る冬の間も作業しています。

工房に行くことが自身の励みになっている方、楽しみにされている方も多いようです。働くことが苦手な方もおられますが、自分のペースで少しずつ仕事に慣れるよう頑張っておられます。

【お問い合わせ先】

神石高原よつば工房 ☎0847-82-2788



**学校農業クラブ「プロジェクト発表会・意見発表会」**

6月25日（水）庄原市民会館で行われた令和7年度広島県学校農業クラブ連盟大会「プロジェクト発表会・意見発表会」に出場しました。プロジェクト発表会ではⅠ類・Ⅲ類で、意見発表会ではⅠ類で優秀賞を受賞しました。

**硬式野球部【選手権広島県大会】**

広島国際学院高校戦が、7月7日（月）にみよし運動公園野球場で開催されました。3-9で負けてしまいましたが、日ごろの練習の成果をあらゆる場面で感じることでできる良い試合でした。応援団も全員で精一杯の声や音色を届け、選手を後押ししました。

**オープンスクール**

6月27日（金）にオープンスクールを開催しました。町内外から多くの中学生とその保護者の方々が本校を訪れ、高校の授業や部活動を体験しました。最初は緊張していた中学生も、模擬授業、部活動体験と時間を過ごすうちに、高校生活の雰囲気を楽しむ表情に変わっていました。

**クラスマッチ**

7月16日（水）にクラスマッチを開催しました。競技は、男女ともにバレーボールのトーナメント戦で、どのクラスも最後まで諦めず、声を掛け合いながらプレーする姿が印象的でした。決勝戦も男女ともに白熱の戦いとなり、男子は3年A組、女子は3年B組が優勝しました。

**「広島神石高原町友会」便り****油木高校野球部を激励**

7月5日（土）に開幕した第107回全国高校野球選手権広島大会に出場した油木高校野球部を激励しました。

マツダスタジアムで行われた開会式では、保護者の皆さんとともにスタンドから見守る中、花見堂紫吹主将を先頭に19人の選手たちが堂々とした入場行進を見せてくれました。

開会式後の激励会では、1塁側コンコースに選手、マネージャーの皆さんをはじめ、山根監督・小林部長・石田副部長、保護者会の圓道会長に集合していただき、田中会長から激励の言葉と激励品を贈りました。

花見堂主将が「1日でも長くこのチームで野球をしたい」と大会への意気込みを力強く語ってくれました。

初戦の広島国際学院高校戦では、初回に先制しその後も長打を放つなど最後まで奮闘したものの、残念ながら敗退しました。

選手の皆さんには、支えてもらった方々への感謝の気持ちを忘れず、これからも充実した学生生活を送るとともに、この経験を自信に変えて各自の道を進んでいかれることを期待しています。



町友会では、これからも油木高校や神石高原町の方々が参加されるイベントなどが開催される際には、会員が応援に駆け付けます。

**「神石郡友会」便り****「スポーツ部会」主催、第2回ボーリング大会を開催しました**

- ・日 時 7月6日（日）午前9時30分～
- ・場 所 福山市一文字24-1
コロナキャットボール福山店

・参加人数 14名

最高齢は、90歳の会員が参加されました。

最初の1ゲームは、全て練習となり、久しぶりにボーリングをされた方にとっては、ボールの持ち方や投げ方、転がり方が見極められて良かったです。

本番2ゲームの総得点により、順位が確定するというルールで本番が始まりました。

最初の練習ゲームだけ調子が良かった人、本番ゲーム以降から調子上がった人、練習ゲーム、本番ゲーム共にコンスタントに調子の良かった人、それぞれで、会員同士の交流、親睦が図られ、有意義なボーリング大会となりました。

来年もボーリング大会を開催することを主催者が発表しています。たくさんの会員がボーリング大会に参加され、会員の輪がさらに広まることを期待します。





食育地産地消推進事業「神石高原ランチ」



本町では、小中学校の給食に地元特産品を使った食材を提供しています。地元農産物（農業）の良さを見直すことで興味関心を高め、地産地消と食育を推進し、特色ある教育を行っています。

本町は毎月19日を「食育の日」としており、19日前後を目安に、神石高原ランチを実施しています。

また、年に3回（6月、10月、2月）は、メニューにある食材の生産者に取材を行い、食材ができるまでの動画と掲示物を作成し町内小中学校に提供しています。

☆6月メニュー☆

- ・こんにやくと神石牛のBBQソース炒め
- ・レタススープ
- ・はちみつレモンゼリー

神石高原町の食材：

神石牛、米、こんにやく、
たまねぎ、レタス、
ベーコン、はちみつ

6月はこんにやくの生産者である新内農園さんを紹介しました。



こんにやくがプルプルで
おいしかったです。
動画を見て、こんにやくの
しゅうくりょうが
100トンだと分かって
びっくりしました。



児童生徒に
提供した動画



知って得する

消費生活情報

消費生活相談窓口専用ダイヤル ☎0847-89-3088

後払い決済サービスが関連する消費者トラブルが増えています

後払い決済サービスとは、インターネット通販などの利用時に商品が手元に届いた後で支払いをすることが出来る決済手段です。クレジットカード番号などを販売業者に伝えないですむため、気軽に利用ができることがメリットです。

その一方で、購入した覚えのない商品代金の請求など、全国的に後払い決済サービスに関するトラブルの相談が増えています。また、消費者が問い合わせても真摯に対応をしない、支払方法について説明がないなど、消費者トラブルになった場合、販売業者が後払い決済サービスを利用している場合があります。

トラブルにあわないために、次のことに注意しましょう。

- ・申込む前に、料金や契約条件をしっかり確認する。
- ・申込画面は、スクリーンショットなどで保存をする。

販売業者とトラブルになった場合は、後払い決済サービス事業者にも連絡しましょう。

不安に思ったりトラブルが生じたりした場合は、すぐに家族や身近な人、消費生活相談窓口に相談してください。



交番だより



海・川を安全に楽しむために

【広島県内の水難事故について】

○令和6年夏期（7～8月）の水難事故発生件数

15件、23人（件数前年比+10件）

※発生場所区分：海15人、川7人、その他1件

※死者10人、負傷者3人、無事救出10人

※子どもが関係する水難事故：5件、8人

夏になると、海や川・水辺や水場での水難事故が多くなります。保護者の皆さんは、必ず同伴し、お子さんにライフジャケットを着用させるなど、お子さんを悲惨な水の事故から守りましょう。

町内の交通事故

7月分



交通事故総数

16件

交通事故0の町をめざそう！

神石高原町内
事件・事故発生状況

刑法犯 1件

特別法犯 1件

9月の免許更新日は、

5日(金)、19日(金)

です。

9月19日(金)でも一般・違反・初回の方の免許更新は可能ですが、**10月3日(金)**に再度油木交番で、講習を受けていただくことになります。



神石高原昔話



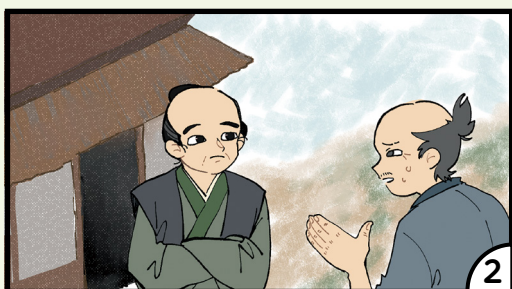
小島地区

火難の話

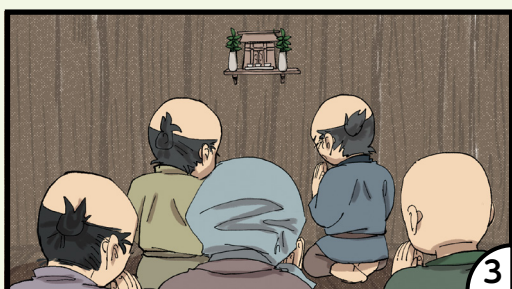
この物語の元は、高蓋公民館発行の「さんわ町むかしばなし」の中の小島の項に掲載されています。場所も年代もはっきりしていませんが、当時の文化や風習、人と人の関わりが伝わってきます。



昔、貉谷に十兵衛という人がいました。ある時、お太夫さんに宅神祭を行ってもらったとき、今年は火難がありその日も決まっているとお告げがありました。お太夫さんは一生懸命神さまを信心しなさいと慰めて帰って行きました。



心配で朝晩欠かさず神さまを拝みましたがお告げの日が近づく、どうしても落ち着かず、庄屋さんに相談にいきました。庄屋さんは、千度のお祓いをすれば良いだろうと伝えました。



当日、一人で千度は大変だろうと何軒かの人十兵衛さんの家に集まり、千度の祓いを始めましたが、なかなか大変で、続いては出来ません。皆は昼時に昼食を食べに一旦家に帰ったのです。



ちょうどその時のこと、神さまの前に灯したお燈明の火が御幣に燃え移り、障子や襖に広がり、あっという間に丸焼けになってしまったそうです。まったく恐ろしいことです。

シルトピアカレッジ図書館30周年企画 『地域資料に見る神石高原町の歩みと未来』開催

8月23日(土)に図書館ホールにてシルトピアカレッジ図書館30周年記念講演『地域資料に見る神石高原町の歩みと未来』を開催します。司会に神石高原町ふるさと大使福本ヒデさんをお招きし、福山城博物館学芸員の熊野一就さんや神石高原町文化財保護委員会委員長赤木健二さんによる講演などを行います。また来場者には30周年記念品として、特製しおりをプレゼントします。皆さまでぜひお越しください。

シルトピアカレッジ図書館30周年企画

地域資料に見る
神石高原町の
歩みと未来

日時 8月23日(土)
13時30分～16時15分(12時30分開場)
入場無料 40名程度

会場 シルトピアカレッジ図書館
展示室

プログラム
13:30～司会・来賓挨拶
13:30～図書館と地域資料
14:10～福山城博物館学芸員 熊野一就
14:30～神石高原町の歩みと未来
14:50～休憩
15:00～『図書館と町の未来』
15:00～『地域資料に見る神石高原町の歩みと未来』

司会 MC
神石高原町ふるさと大使
福本 ヒデ(福 福山SPRINGER)

主催・後援: 神石高原町シルトピアカレッジ図書館
TEL: 0847-82-2002



2025 9 Sep

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
*	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	*	*	*	*

● 休館日 ■ 絵本のおはなし会

◆ 館内整理日



来月の「絵本のおはなし会」

とき 第1・3(土) 午後2時～

ところ シルトピアカレッジ
図書館内児童図書コーナー

おはなしする人
絵本の会「ゆきんこ」

8月・9月の 休日当番医

月	日	曜日	9時～17時
8	15	金	神石高原町立病院
	17	日	神石高原町立病院
	24	日	神石高原町立病院
	31	日	神石高原町立病院
9	7	日	神石高原町立病院
	14	日	吉實クリニック
	15	月	神石高原町立病院
	21	日	吉實クリニック
	23	火	神石高原町立病院
	28	日	吉實クリニック

神石高原町立病院
☎ 85-2711 小島

神石高原町立
神石へき地診療所
☎ 87-0199 福永

吉實クリニック
☎ 82-0005 油木



行事カレンダー

令和7(2025)年 8月▶9月

8月	15 金	おひさま広場 13:00～15:00 とよまつ広場 10:00～11:00 子育て相談 13:30～15:00 (とよまつ保育所)	9 火	助産師・保健師による育児相談 9:30～12:00 13:30～16:30 (保健福祉センター) (要予約) おひさま広場 10:00～15:00
	16 土	絵本のおはなし会 14:00～ (シルトピアカレッジ図書館)	10 水	おひさま広場 10:00～15:00 くるみ広場 10:00～11:00 子育て相談 13:30～15:00 (くるみ保育所)
	17 日	さんわフリマ 10:00～14:00 "8-6平和イベント" ほか (三和協働支援センター) 図書館でちょっとヨガ 10:15～ (シルトピアカレッジ図書館)	11 木	助産師・保健師による育児相談 9:30～12:00 13:30～16:30 (保健福祉センター) (要予約) おひさま広場 10:00～15:00 油木広場 10:00～11:00 子育て相談 13:30～15:00 (油木保育所)
	18 月	おひさま広場 オンライン・おしゃべり広場 10:30～10:50 13:30～14:00 (要予約) おひさま広場 10:00～15:00 家族関係相談 13:00～16:00 (役場本庁) (要予約)	12 金	おひさま広場 火災予防 10:00～11:00 (要予約) おひさま広場 13:00～15:00
	19 火	助産師・保健師による育児相談 9:30～12:00 13:30～16:30 (保健福祉センター) (要予約) おひさま広場 10:00～15:00 いずみ広場 10:00～11:00 子育て相談 13:30～15:00 (いずみ保育所)	13 土	
	20 水	おひさま広場 10:00～15:00	14 日	図書館でちょっとヨガ 10:15～ (シルトピアカレッジ図書館)
	21 木	家族の育児レッスン 9:30～12:00 (保健福祉センター) (要予約) 助産師・保健師による育児相談 13:30～16:30 (保健福祉センター) (要予約) おひさま広場 10:00～15:00	15 月	おひさま広場 ドレミひろば 10:30～11:30 (要予約) おひさま広場 13:00～15:00
	22 金	おひさま広場 おやこヨガ 10:00～11:00 (要予約) おひさま広場 13:00～15:00	16 火	いずみ広場 10:00～11:00 子育て相談 13:30～15:00 (いずみ保育所) こばたけ広場 10:00～11:00 子育て相談 13:30～15:00 (こばたけ保育所)
	23 土	地域資料講演会 13:30～ (シルトピアカレッジ図書館)	17 水	助産師・保健師による育児相談 9:30～12:00 13:30～16:30 (保健福祉センター) (要予約) 3歳児健診 13:00～ (保健福祉センター)
	24 日	健康ゆったり太極拳 10:15～ (シルトピアカレッジ図書館) 令和7年度神石高原町消防大会 開会8:00～ (スコラ高原多目的グラウンド)	18 木	子育てサロン「にじいろ」 10:30～11:30 (保健福祉センター) (要予約) 助産師・保健師による育児相談 13:30～16:30 (保健福祉センター) (要予約) おひさま広場 10:00～15:00
	25 月	おひさま広場 10:00～15:00 おひさま広場 ドレミひろば 10:30～11:30 (要予約) おひさま広場 13:00～15:00	19 金	おひさま広場 おやこヨガ 10:00～11:00 (要予約) おひさま広場 13:00～15:00 とよまつ広場 10:00～11:00 子育て相談 13:30～15:00 (とよまつ保育所)
	26 火	こばたけ広場 10:00～11:00 子育て相談 13:30～15:00 (こばたけ保育所) 心の健康相談 13:00～15:00 (役場本庁) (要予約)	20 土	さんわフリマ 16:00～19:00 夜店「プロジェクトンマッピング」 ほか (三和協働支援センター) 絵本のおはなし会 14:00～ (シルトピアカレッジ図書館)
	27 水	わくわくランド 9:30～11:30 (保健福祉センター) (要予約)	21 日	
	28 木	子育てサロン「にじいろ」 10:30～11:30 (保健福祉センター) (要予約) 助産師・保健師による育児相談 13:30～16:30 (保健福祉センター) (要予約) おひさま広場 10:00～15:00	22 月	おひさま広場 オンライン・おしゃべり広場 10:30～10:50 13:30～13:50 (要予約) おひさま広場 10:00～15:00
	29 金	おひさま広場 10:00～15:00	23 火	
	30 土		24 水	わくわくランド 9:30～11:30 (保健福祉センター) (要予約) 助産師・保健師による育児相談 9:30～12:00 13:30～16:30 (保健福祉センター) (要予約)
	31 日	シルトピアカレッジ図書館内整理日	25 木	おひさま広場 10:00～15:00
9月	1 月	おひさま広場 10:00～15:00	26 金	おひさま広場 10:00～15:00
	2 火	おひさま広場 10:00～15:00	27 土	
	3 水	おひさま広場 10:00～15:00 行政相談会 9:30～11:30 (役場 豊松支所)	28 日	映画上映会 14:00～ (シルトピアカレッジ図書館) 健康ゆったり太極拳 10:15～ (シルトピアカレッジ図書館)
	4 木	助産師・保健師による育児相談 9:30～12:00 13:30～16:30 (保健福祉センター) (要予約) 乳児健診 13:00～ 保健福祉センター	29 月	おひさま広場 10:00～15:00 家族関係相談 13:00～16:00 (役場本庁) (要予約)
	5 金	おひさま広場 ピラティス&おたのしみ会 10:00～12:00 (要予約) おひさま広場 13:00～15:00	30 火	助産師・保健師による育児相談 9:30～12:00 13:30～16:30 (保健福祉センター) (要予約) おひさま広場 10:00～15:00 シルトピアカレッジ図書館内整理日
	6 土	絵本のおはなし会 14:00～ (シルトピアカレッジ図書館)		
	7 日			
	8 月	おひさま広場 お花の手形足型アート制作 10:00～12:00 (要予約) おひさま広場 13:00～15:00		

お問い合わせ先	総務課	☎89-3330	観光協会	☎85-2201	いずみ保育所	☎87-0099
	子育て応援課	☎89-3368	三和協働支援センター	☎85-3399	とよまつ保育所	☎84-2132
	健康衛生課	☎89-3366	シルトピアカレッジ図書館	☎82-2002	こばたけ保育所	☎85-2718
	行政相談会	☎89-3330	おひさま広場	☎89-3368	油木保育所	☎82-0906
	未来創造課	☎89-3332			くるみ保育所	☎85-3329

ハローワーク府中からのお知らせ

企業説明会の開催案内をLINEで受け取れます。

- 企業担当者と直接、お話ができます
- ハローワークへの求職申込不要
- 面接ではないので、履歴書不要、普段着でOK
- 話を聞いた上で、応募を検討できます

令和6年度は、28社、延べ61回の説明会を開催しました。



LINE登録はこちらから→

医療・介護・福祉の仕事は
こちらから検索！



登録不要！最短10秒！

求人を探してみませんか

医療・介護・保育の求人検索に特化した検索ページで、希望の勤務地や職種、こだわり条件を入力して求人を探すことができます。



9月24日から9月30日は結核・呼吸器感染症予防週間です

結核は、日本で今でも年間約1万人の新しい患者が発生している感染症です。東部保健所福山支所管内では、全国と同様に高齢者の発症者の割合が高い状況です。結核の初期症状は風邪に似ています。2週間以上続く咳や、痰、身体のだるさ、微熱、食欲の低下や体重減少などの症状がある場合には、早めに医療機関を受診しましょう。

結核は、適切な治療を受ければ治る病気であり、予防と早期発見が大切です。バランスのよい食事を心掛け、十分に休養をとり、適度な運動を行うなど、規則正しい生活を送りましょう。また、年に1回程度の定期的な健診（胸のレントゲン検査）を受けましょう。

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症をはじめとした呼吸器感染症は、例年秋冬の時期にかけて流行します。呼吸器感染症を予防するためには、換気や手洗い、手指の消毒などの基本的な感染対策や、マスクの着用が大切です。

【お問い合わせ先】 広島県東部保健所福山支所 保健課 保健対策係
(福山市三吉町1-1-1) ☎084-921-1413

古くなった消火器は絶対に使用しないで！

腐食し老朽化が進んだ消火器を操作すると、消火器が破裂し死傷事故につながる恐れがあります。腐食し老朽化が進んだ消火器は、早急に新しい消火器に交換していただくとともに、さびや変形などの異常が認められるものについては、絶対に使用しないでください。

○次のような消火器は、絶対に使用しないでください。

- ・サビ、腐食、変形、キズがあるもの
- ・キャップにゆらみがあるもの
- ・本体に表示してある耐用年数、使用期限を過ぎたもの
- ・高温多湿の場所に長期間放置されていたもの

古くなった消火器などは、一般ゴミとして廃棄処分できません。消火器の廃棄処分については、(株)消火器リサイクル推進センターにおいて回収・リサイクル窓口が設置されていますので、ご活用ください。

※消火器の処分、廃棄について、消防署では行っておりません。



(株)消火器リサイクル
推進センター

【お問い合わせ先】

福山地区消防組合消防局予防課 ☎084-928-1192
各消防署・分署・各出張所
(株)消火器リサイクル推進センター ☎03-5829-6773

蜜蜂を飼育される皆さまへ ～転飼許可申請はお済みですか～

令和8年度、蜜蜂を移動して飼育される方は、転飼許可が必要です。
詳細は、広島県東部畜産事務所へお問い合わせください。

●提出期限 令和7年9月30日（火）

【お問い合わせ先】

広島県東部畜産事務所畜産振興課経営グループ

〒720-8511 福山市三吉町一丁目1番1号 ☎084-921-1865

「全国一斉子どものための養育費相談会」開催

広島県司法書士会は広島司法書士青年の会と共催で、養育費に関する
電話相談会を開催します。養育費でお悩みの方、ぜひご相談ください。

○日 時 8月30日（土）午前10時～午後9時まで

○電 話 0120-567-301（フリーダイヤル）

※相談無料、秘密厳守、予約不要

【お問い合わせ先】 広島司法書士会 ☎082-221-5345

今年もやります！God'sええサウンド2025！

仲秋の光信寺へ、ええ音楽聴きにきませんか？今
回もさまざまな出店・体験ブースで盛り上がること
間違いなし！豪華景品が当たるお楽しみ抽選会も計
画しています。

ぜひ、ご家族・ご友人とお気軽にお越しください。

●日 時 9月20日（土）午前11時開場

●場 所 光信寺 野外特設会場
神石高原町光信5500番地

●入場料：高校生以下無料



God's ええサウンド
Instagram



【お問い合わせ先】 平岡事務所 ☎050-1730-5591

今月の表紙



7月24日（木）いずみ保育所の
年長、年中さんたちが、町の本物体
験事業の一環として、国定公園帝釈
峡にある神龍湖にかかる神龍橋の補
修工事について学びました。

橋の修理について説明を受け、5
種類の塗料を重ねて塗るなどの工程
を知った後、筆を使い、紙製の橋に
思い思いの色を塗った子どもたち。

最後に、実際の橋を渡り、補修を
終えた部分などを見学しました。

お誕生（7月届出分）

名	前	（自治振興会）
わか 若	ばやし 林	あみ 実（いちば）
お 小	がわ 川	いつき 樹（相 渡）

（希望された場合のみ掲載 敬称略）



お悔やみ（7月届出分）

名	前	（自治振興会）	年齢
むら 村	た 田	ふみえ 富美枝（父木野）	97歳
ない 内	とう 藤	かず え 一 恵（下豊松）	87歳
そう 惣	どう 道	みつ ろう 光 郎（東油木）	81歳
もり 森	かみ 上	こ アヤ子（下豊松）	101歳
え 江	むら 村	よし のり 義 則（高 蓋）	85歳
かわ 川	かみ 上	かつ み 勝 美（高 蓋）	86歳
ふじ 藤	い 井	てる お 輝 夫（有 木）	100歳
ま 眞	か 加	きよ まろ 清 麿（西油木）	67歳
た 田	なべ 邊	みち え 通 恵（福 永）	104歳
あき 秋	なか 中	けい こ 慶 子（相 渡）	89歳

（希望された場合のみ掲載 敬称略）



人口と世帯

人口	7,639人	（－22）
男	3,683人	（－ 6）
女	3,956人	（－16）
世帯	3,674世帯	（－13）

8月1日現在（ ）内は前月比

8月の納税

●町県民税・第2期分

●国民健康保険税・第3期分

納期限 9月1日

※町税などの納付は便利で確実な口座
振替をご利用ください。

Happy Birthday

今月2歳になるお子さんをご紹介します！

♡家族の願い♡
元気いっぱい！笑顔いっぱい！
大きくなってね



みた ふうか
三田 楓華ちゃん(上)



みんなの広場

写真、お便り、お知らせなどの投稿をお待ちしています！

宛 先：〒720-1522 神石高原町役場 政策企画課「みんなの広場」係
メール：jk-kouhou@town.jinsekikogen.lg.jp

小畠剣道教室優勝!!

6月8日に第2回福山東雲会剣道交流錬成会に出場しました。

小学生高学年の部 優勝

先鋒：西本朝飛
次鋒：栗木原颯佑
中堅：若林諒成
副将：岩崎愛未
大将：小林航



6月29日に開催された第67回白井杯争奪近県剣道大会に出場しました。

小学生高学年の部

先鋒：西本朝飛
中堅：岩崎愛未
大将：小林航



中学生の部

先鋒：田村聡典 中堅：岩崎由奈
大将：小林奨

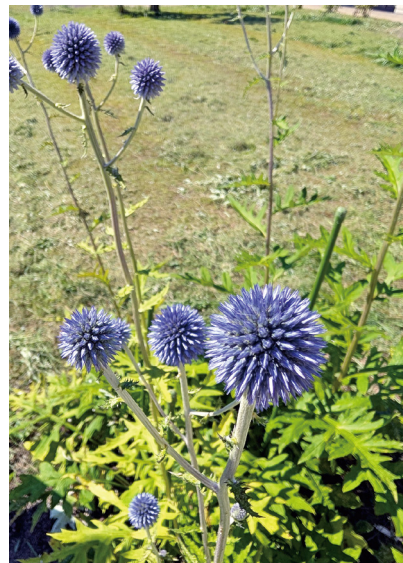
共に3位入賞!!銅メダルをもらって嬉しいコバケンメンバー!! (文・写真：小畠剣道教室)

町の花「ヒゴタイ」

町花であるヒゴタイは、環境省の絶滅危惧種に指定されています。神石協働支援センターでは、

この貴重な花を守るため、毎年敷地内で育てたヒゴタイの種から苗を作り、町民に配布する活動を行っています。

今年もセンターに咲いた瑠璃色の花が、訪れる人々の目を楽しませました。



広報神石高原 No250

令和7年8月15日発行

発行・広島県神石高原町役場 政策企画課

tel 0847-89-3351 (政策企画係) fax 0847-85-3394

町ホームページ <https://www.jinsekigun.jp/>



ホームページ



Facebook



X



Instagram



YouTube